

凡 例

1. この統計書は、県の各部局等及び関係官公署、団体等から集めた資料によって編集したものである。
2. 本書は、原則として平成11年（暦年・年度）の事実により収録し、これにより難しいものは、最近年次の調査事実をとり入れた。
3. 数字の単位未満は、原則として四捨五入した。したがって、総計の数字と内訳の計とが一致しない場合がある。
4. 各統計表の説明は頭注に、資料の出所は脚注にかかげた。
5. 特に注記しない限り、年は暦年（1月から12月まで）、年度は会計年度（4月から翌年3月まで）を示す。なお、西暦表示では、年度をF Y（Fiscal Year 会計年度）で、年平均をA v.（Average 平均）で示した。
6. 本表にかかげた数字のうち、これまでに発表した数字と異なるものがあるときは、その後修正したためである。
7. 統計表の市・郡・町・村は、原則として調査時の区域によった。また、その名称については、平成12年4月1日現在のものとした。
8. 統計表中の符号の用法は、次のとおりである。

0, 0.0	単位未満（四捨五入後）
—	該当数値なし
…	不詳・資料なし
△	マイナス
X	統計法第14条により数字が秘匿されているもの
9. 統計資料について、更に詳細な数字が必要な場合、あるいは疑義がある場合には、各表ごとに付記してある資料を調べるか、同資料作成機関又は、本県知事公室統計調査課（電話 058-272-1111 内線 2085・2086）に照会されたい。